

令和3年度
第4回運営推進委員会



記録日：令和3年10月20日

有限会社 日本福祉介護サービス

小規模多機能型居宅介護すずかぜ

副管理者 佐々木 将純

運営推進委員会

日時	令和3年10月20日 13:00～14:00
場所	すずかぜ2F 会議スペース
参加者	
お客様ご家族	菅原 孝一様
第三者運営推進委員	菊地 義郎様
東山地区民生児童委員	佐々木 悦子様 吉田 裕之様
湯本地区民生児童委員	渡邊 和子様
すずかぜ	佐々木 将純(副管理者) 山口 幸子(主任) 上杉 弘美(事務)

タイムテーブル

1. 目的・要旨(佐々木)-----	2
13:00～13:05	
2. 出席者自己紹介	
13:05～13:15	
3. 利用統計(佐々木)-----	3
13:15～13:20	
4. 職員推移(佐々木)-----	4
13:20～13:25	
5. 苦情事故・ヒヤリハット(佐々木)-----	5
13:25～13:30	
6. すずかぜサロン(佐々木)-----	6
13:30～13:35	
7. レク活動(山口)-----	7
13:35～13:45	
8. 広報活動-----	10
9. 意見交換-----	11
13:45～14:00	

目的

運営推進会議開催の目的

小規模多機能型居宅介護事業は、地域密着型サービスと位置づけられ、運営推進会議の設置が義務付けられております。

目的は、事業の運営にあたり、地域に住んでいる方や、地域の活動等と連携し、また、協力するなどして、地域との交流を図ることとされています。

要旨

理念を念頭にお客様・地域・職員が一丸となり住み慣れた地域での生活を継続していくを目標として取り組んでいます。コロナ禍での取り組みを知っていただき、共有していただきたいと存じます。

利用統計

(8月1日～8月31日)

	月間実人数	1日平均
通い	24名	13.2名
泊まり	10名	4.9名
訪問	12名	5.9名
その他	0名	0名
利用実人数	26名	16.3名

(9月1日～9月30日)

	月間実人数	1日平均
通い	25名	14.6名
泊まり	11名	5.3名
訪問	12名	7名
その他	0名	0名
利用実人数	26名	18.5名



職員推移

●職員数内訳(9月稼働人員)

	正社員	常勤	非常勤	合計
介護福祉士	8名	0名	0名	8名
看護師	1名	1名	0名	2名
その他	3名	2名	0名	5名
合計	12名	3名	0名	15名

●職員数内訳(8月稼働人員)

	正社員	常勤	非常勤	合計
介護福祉士	8名	0名	0名	8名
看護師	1名	1名	0名	2名
その他	3名	2名	0名	5名
合計	12名	3名	0名	15名

*

●職員数内訳(7月稼働人員)

	正社員	常勤	非常勤	合計
介護福祉士	8名	0名	0名	8名
看護師	1名	1名	0名	2名
その他	3名	2名	0名	5名
合計	12名	3名	0名	15名



苦情・ヒヤリハット・事故 (8月1日～10月18日)

	施設内	御自宅から報告
苦情	4	0
ヒヤリハット	3	0
事故	5	0

《ケース一覧》

2021/08/03	お客様・ご家族/お客様・ご家族	車いすの後ろタイヤが浮く
2021/08/04	お客様・ご家族	謝罪対応についての苦情
2021/08/04	お客様・ご家族	介護保険証取扱いについての苦情
2021/08/13	お客様・ご家族/お客様・ご家族	自力歩行中のふらつき
2021/08/19	お客様・ご家族/お客様・ご家族	足をかけていた為前輪が少し浮いてヒヤリとした
2021/08/24	お客様・ご家族/お客様・ご家族	左肩にぶつかる
2021/09/08	お客様・ご家族	お客様間トラブル
2021/09/08	お客様・ご家族	エスケープ
2021/09/18	お客様・ご家族	有田光子様誤嚥について
2021/09/27	お客様・ご家族/お客様・ご家族	椅子からの転倒について
2021/10/05	お客様・ご家族	会社内規定によるデイ利用中止について
2021/10/15	お客様・ご家族	ウールのベストを洗濯機に入れた事

《ピックアップ》別紙添付

コロナ禍での、ガイドラインと社内予防について判断が難しい状況が続きました。

すずかぜとして、お客様、職員、雇用を守る為に37.0℃以上、呼吸器等に突発的異常がある場合は、サービス利用をお控えいただいております。

結論としては、規則変更し37.5℃以上の場合サービス利用を控えていただくことに変更となりました。

ご意見

・事故、ヒヤリハット、苦情に対して、減らそうとしているのは感じられる。我々が話合いで解決できることは協力していきたい。

苦情には、成長に関わるヒントがあると思う。

真摯に受け止め分析し、成長の糧としてほしい。

どの企業にも、苦情・事故・ヒヤリハットはある。

ヒヤリハットを筆頭に、お互いの意見を出し合いながら改善して欲しい。

すずかぜサロン

派遣事業
施設内事業

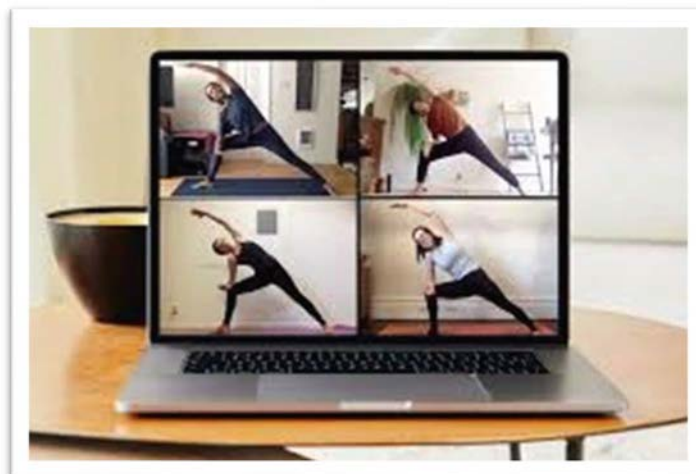
施設内外での地域貢献を目指す

《だれでも、気軽に定期的に》

- 他の当事者家族と交流し介護相談が可能となります。
- 高齢者の方、ご家族が集まりコミュニケーションやアクティビティを楽しめる。
- 派遣事業とする為、固定の場所以外でもお話をいただければ一助となれる。

《オンラインとローカル》

- オンラインを利用し、様々な団体等に参加し交流を深めることができる。
- オンラインとローカルを組み合わせより、楽しく、専門的なサロンとすることができる。



ご意見

① すずかぜサロンについては、ハード面が難しいと思う。

東山地区には、空き家も多いので少し移動するが検討材料の1つとするのはいかがでしょうか。

レクレーション活動

すずかぜでは、ユニットケアを推進しています

《自宅に近い環境で生活することを目指した介護の形です》

一人ひとりの個性や生活リズムに沿って営まれ、さらに社会や他の人との人間関係が築かれた生活を指しています。

レク活動を通し、社会的役割の創出(出来る事の維持)、楽しみ、社会参加に重点を置いています。

参加有無に関しては、お客様にお聞きし参加されない場合でも個別レクを推進しております。

9月18日

芋煮会・敬老会



お客様へ紅白饅頭を贈らせていただきました。

9月24日

おやつレク



お客様が、トッピング、美味しく、可愛く飾り付けをされています

10月18日紅葉ドライブ



希望される方へ、紅葉ドライブを実施しています。

期間は、10月18日～11月上旬予定です。

11 月予定

15 日 食事会

キッチン大町杏に依頼予定

26 日 ミニパフェ

ご意見

以前は色々な行事に参加しておりました。

コロナ禍となり、縮小され最近は、参加していない。

また、機会があれば参加したいので教えて欲しい。

職員が苦勞している状態なのも理解している為、何か手伝えることがあれば声をかけて欲しい。

広報活動

ホームページ・Twitter の活用

「ホームページ」

すずかぜの最新情報が見ることが出来ます

★ スタッフからのメッセージ

【支える勇気】

関本 知恵美と申します。

すずかぜでは、レクリエーション委員会を中心に、日々学びながら勤務しています。

私と介護は、身近な存在でした。幼少の頃、祖父を家族で支えていました。ある日テレビのリモコンを落としてしまい取ろうとした祖父が転倒しました。必死に支えようとしたのですが、支えられず近所の方に助けていただきました。

その際強く感じたことが「私が支えたい」という思いでした。

母が福祉施設に勤めていたこともあり、積極的に職場体験させていただき、「コミュニケーションの力」「感謝される仕事」「人の為に役立てるありがたさ」を学びました。すずかぜに入職し、「支える勇気・知識・力」を身に着けました。

1日1日成長出来る職場です。在宅生活に必要なサービスを現場で感じ、お客様の生活の一助一緒に担いませんか？



★ スタッフからのメッセージ

笑顔を力に！

鈴木早苗と申します。

すずかぜでお世話になり13年目を数えました。

私が目指す介護とは、笑顔の力でお客様に元気になっていただくことです。思い出の1ページが笑顔であふれるように接しております。

最大のおもてなしは、笑顔、寄り添いです。

お客様を知り、言葉、表情を選び積み重ねた地域で1日でも長く暮らせることが出来るようにコミュニケーションを図っております。

お客様の自立がやりがいを強く感じさせます。

私たちは、お客様の夢を実現させる一助を担わせていただける仕事をします。

前に向かう楽しい日々をすずかぜで築いてみませんか？

よろしければご相談下さい。



「Twitter」

① 日々の活動をつぶやいています。



ご意見

回覧版を通して、院内地区の方は90%程施設認知度が出て来たと感じる。そこに関わる民生員として、守秘義務を守りながら連携したいと感じている。

その他のご意見・ご感想

①家族会・今後利用をする側として、客観的意見を言いながら尽力して行きたい。

②現在、入所在宅介護で検討している状態です。

家庭内でも、みんなで関わる事により輪が広がると思う。

③私が利用するようになれば、すずかぜに頼みます。

運営推進委員については、職員でやればいいのかと考えている。

④職員の顔ぶれが変わったのは残念な部分もあるが会社なので仕方ない部分もある待遇面を良くすることは出来ないのだろうか。

⑤母の介護をしていく中で、相互で言い合える仲はとても大切と感じた。まずは、挨拶をしっかりとし情報のキャッチボールをしながら運営して欲しい。

⑥4年程前から、お世話になっています。職員に伝え、伝えられること安心出来ます。感謝しています。